



市教育委員会では、各教科の学習指導要領に示された目標や内容の実現状況を把握し、それを指導方法の改善に結び付けることにより、児童・生徒一人ひとりの「確かな学力」の一層の定着に生かすことを目的として、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を昨年1月に実施しました。その結果の概要と今後の対応策についてお知らせします。詳しくは指導室 ☎470・7781へ。

平成17年度

学力調査結果が
まとまりました

の生活習慣が身に付いている児童・生徒の教科の平均正答率は高い。
 ◎根気強い、ボランティア活動(手伝い含む)を続けている、人のために役立ちたいと思っている児童・生徒の教科の平均正答率は高い。
 ◎本を毎日1〜2時間読む児童・生徒の教科の平均正答率は高く、これらの調査結果は、過去2年間、同様の傾向にあります。
 ≪授業改善の視点≫
 (1)楽しい授業、分かる授業の創造
 ア 学習のめあて(目標)を明確にします。
 イ 児童・生徒の学習意欲を喚起する導入場面や教材等を工夫します。
 ウ 学んだことを確かめる時間の確保と自己評価に努めます。
 (2)主体的な学習活動の工夫
 ア 自分で調べたり、考えたりする活動の機会を設定します。
 イ 体験的、問題解決的な学習活動を工夫します。
 ウ 教科の特性を生かした多様な学習活動を工夫します。
 (3)個に応じた指導の充実
 ア 一人ひとりの習熟の程度に応じた指導を工夫します。
 イ つまずきを見つけ、解決できるように指導します。
 ウ 補足的な学習、発展的な学習など、少人数指導を活用した組織的な指導を充実します。

≪調査の内容≫
 (1)調査の対象学年および対象児童・生徒
 ア 市立小学校第5学年児童全員
 イ 市立中学校第2学年生徒全員
 (2)調査方法および調査教科・内容：「小学校」国語・算数・社会・理科の学力定着状況「中学校」国語・数学・英語・社会・理科の学力定着状況
 (3)実施日：平成18年1月17日(火)
 ≪調査結果≫
 (1)結果概要
 今回の調査における小学校第5学年、および中学校第2学年の学力定着状況は、表1のとおりでした(各教科平均値による)。
 なお、個々の観点別の学力定着状況では、各教科とも改善すべき課題が見られました。
 (2)学習に関する意識調査の結果概要

ア 授業の楽しさ・内容理解に関する意識について授業が「楽しい」「少し楽しい」「授業の内容がよく分かる」「どちらかといえば分かる」と回答した児童・生徒は、小学校約80%、中学校約60%。中学校は、年々増加傾向にあります。
 イ 授業の内容が分かる要因について回答した割合が高い項目は、小学校が「先生の教え方」「自ら学ぶ考える・体験的な学習方法」「宿題をきちんとやる」、中学校は「先生の教え方」「自主的・体験的な学習方法」「繰り返し学習」「塾や家庭での学習」であります。
 ウ 日常の生活面や行動面等について
 ◎読書量：「毎日少なくとも30分以上」は小学校約35%、中学校約25%。小学校は増加。
 ◎朝食：「必ずとる」「たいていとる」は、小・中学校ともに約90%程度。
 ◎学校に持っている物の準備：「確かめる」「たい

ひがしくるめは
どうかな?



〈表1〉結果概要(各教科平均値)

		国語	算数(数学)	英語	社会	理科
小学校	東京都	82.2	74.1		77.9	77.0
	東久留米市	82.9	73.9		78.5	76.7
中学校	東京都	76.9	71.8	72.3	74.3	79.5
	東久留米市	76.9	71.9	74.6	73.9	79.4

≪今後の具体的施策≫
 (1)授業改善研究会を中心に教科別研究授業の公開、協議会の実施により授業改善を図り、全校への成果の普及と啓発に努めます。
 (2)東久留米市教育委員会指導室訪問・東京都教育委員会訪問を全校で実施し、授業観察を通じ授業改善施策の推進に努めます。
 (3)「授業改善推進プラン」を全校で作成し、分析結果を基に指導の課題と改善策を明確にするとともに、指導方法の改善と評価方法の改善に努めます。

人権尊重推進月間の
取り組み



表彰された皆さん

市教育委員会では、毎年11月初旬から12月初旬の1カ月間を「人権尊重推進月間」とし、学校における人権教育を一層充実するよう各種事業を行っています。
 人権感覚を磨き、人権教育についての理解と認識を深めるため、教育管理職と教員を対象とした研修会を4回にわたって開催しました。
 今年度は、公共職業安定所(ハローワーク三鷹)所長の廣瀬誠人氏や金子みずす、記念館長の矢崎節夫氏を講師に、若者の雇用環境や金子みずすの作品を通して、人権について学ぶ機会を得ました。

〈表2〉平成18年度人権尊重推進月間 児童・生徒作品
市長賞・教育長賞受賞者一覧

〈作文部門〉		
賞	学校名	氏名
市長賞	下里中学校2年	渡邊久瑠美
教育長賞	第三小学校6年	石井俊介
教育長賞	第八小学校4年	佐々木千英
教育長賞	大門中学校2年	保田駿輔
教育長賞	下里中学校2年	菊池なつみ
教育長賞	下里中学校3年	勝田愛里菜

〈ポスター部門〉		
賞	学校名	氏名
市長賞	下里中学校3年	勝田愛里菜
教育長賞	第一小学校1年	関 満里南
教育長賞	第五小学校2年	藤田恭嘉
教育長賞	第五小学校6年	高橋秋穂
教育長賞	神宝小学校3年	山田桃太郎
教育長賞	下里中学校3年	藪田雄基

〈標語部門受賞者〉		
賞	学校名	氏名
市長賞	東中学校3年	秋山千晶
教育長賞	第一小学校5年	榎本稜哉
教育長賞	第二小学校6年	橋本穂香
教育長賞	第五小学校6年	熊倉 柁
教育長賞	第七小学校5年	杉山玄貴
教育長賞	本村小学校6年	三明悠香

※敬称略

いじめや学校生活で悩んでいることがあれば、一人で悩まないで、市教育委員会の教育相談室にご相談ください。
 児童・生徒の皆さんと保護者の方がご利用できます。
 ★教育相談室(面接・電話相談)
 <中央相談室(教育センター内)>
 ☎473・3667
 火曜日から土曜日のいずれも午前10時~午後5時
 <滝山相談室(西中隣)>
 ☎475・8909
 月曜日~金曜日のいずれも午前10時~午後5時

「人権を大切にしよう」ということは思いやりの心をもって人と接するということであると思ったり、去る12月9日に行われた「人権週間の市民のつどい」において表彰された皆さんは、表2のとおりです。また、作文の受賞者の代表が当日、作文を朗読しました。なお、第2部では「生徒・学校からのメッセージ」と題して、西中学校の生徒が群読を、そして南中学校の生徒が合唱を、さらに東中学校の生徒が和太鼓の演奏を披露してくれました。詳しくは指導室 ☎470・7781へ。



教育相談をご利用ください